

日本を 学ぶために



日本
教養力
日本
教養力
日本
教養力
日本
教養力

東京外国語大学外国語学部 研究講義棟 720 号室 TEL 042-330-5273

〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1

東京外国語大学「教養日本力」高度化推進プログラム



「教養日本力」って、いったい何なの？

世界にはばたくその前に

本学からは毎年多くの在校生が世界の言語や文化そして社会を学び、体験するために留学しています。同時に、日本課程で学ぶ留学生や本学の交流協定校からの短期留学生(毎年70～80人)等、多くの留学生が学んでいます。キャンパス内も国際色豊かで、さまざまな出会いや交流が可能な空間だといえましょう。でも、本当に私たちは「出会って」いるのでしょうか。私たちがイメージする「外国」や「外国人」そして「留学生」とは、いったいどのような存在として思い描かれているのでしょうか。そして、何よりもみなさんはどのくらい日本について知っていますか。

2007年度後半から始まった「教養日本力」高度化推進プログラムは、この間にかかわっています。「そんなこといっても、何をどのように知っていれば知っていることになるの？」というのが、みなさんの率直な疑問だと思えます。

私たちが考える「教養日本力」の高度化とは、自明なものとして「日本」や「日本人」をとらえるのではなく、まず日本について自ら問い、考える力を養っていくことにあります。現在、本学では多言語・多文化社会について学び、実践するAdd-on Programが開講されています。この試みは、変容しつつある日本社会への理解を深めるためのとても大事な取り組みだと思えます。そして、多言語・多文化社会化する現在だからこそ、まず足もとの「日本」に対する理解が必要不可欠なのではないでしょうか。それには、まずみなさん一人ひとりが「日本」を意識化し、学ぶ姿勢をもつことが大切だと考えます。

また、本学では多くの人が在学中に留学していますが、日本を離れ、世界各国でさまざまな人たちと出会うなかで、あらためて「日本」について考え、そして感じて、キャンパスに戻って来ることになるでしょう。留学先で出会った人たちに、「日本」についていろいろ尋ねられ、こたえに窮した体験をもつことも多いのではないのでしょうか。そんな時、「あーあ、本当に日本のことについて知らないな」とか「もっと学んでおけばよかった」と痛感することも多々あると思えます。この「教養

日本力」高度化推進プログラムは、このようなみなさんの先輩たちの体験や声にも後押しされています。

つまり、これから学ぶ(学んでいる)専攻地域の言語や文化・社会を深く理解するためには、比較の視点が不可欠であり、それを身につけるためには、まず足もとの日本を意識的に学ぶことが必要ではないかということです。そこで、本学で開講されている日本関連授業をわかりやすい形でみなさんに提示し、関心をもつ分野について、できる限り積極的に受講していただきたいと考えて、このリーフレットを作成いたしました。

東京外国語大学では、おそらくみなさんが思っている以上に、日本を知る手がかりとなる多くの授業が開講されています。ただしそれがなかなか見えにくかったように思います。もちろんまだまだ十分とはいえませんが、より多様な授業を開講していくことも本プログラムの課題です(本年度はあらたに新しい授業を一学期につき9つ開講します)。

掲載した日本関連授業は、定まったコースというものではありませんし、何単位必修ということでもありません。でも、まさに「世界にはばたくその前に」、日本に関心をもって学んでほしいのです。そこで、このリーフレットではみなさんの履修のヒント(手がかり)になるように、関連授業をテーマごとに、以下の六つにジャンル分けしてみました。

1. ことばを学ぶ・教える
2. 文学を読む・思想を学ぶ
3. からだを動かす(運動文化)・ことばで遊ぶ
4. さまざまな歴史のすがたを知る
5. 現代社会を知る
6. 文化の多様性にふれる

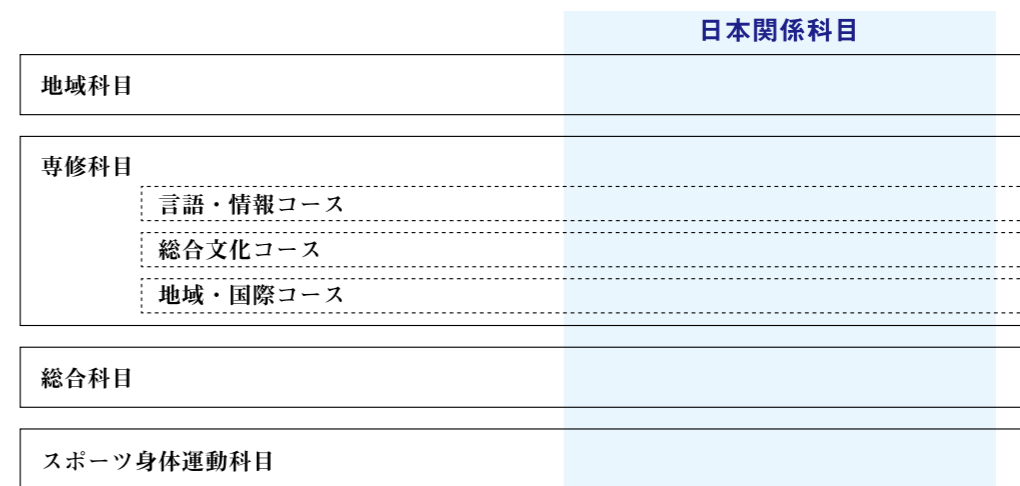
この分類は必ずしも厳密なものではありませんが、履修を考える際の参考にいただければと思います。みなさんの積極的な履修を期待しています。

「日本」にかかわる科目はどこにあるの？

東京外国語大学外国語学部は7課程26専攻に分かれています。最初の2年間は集中的な言語運用の訓練(専攻語教育)と、地域および専門領域の基礎教育(地域基礎・専修基礎)、さらに現代社会を生きていくのに不可欠な教養教育(総合科目)の教育をおこないます。3年次には、言語・情報コース、総合文化コース、地域・国際コースの3コース、また高度専門職業人育成を目的と

する特化コースの中から希望のコースに進みます。そうして、高度な言語運用能力を活かした専門的教育を受け、世界諸地域の言語・文化・社会についての深い知識、グローバルな視点を身につけます。

「教養日本力」に関連する科目はこの専攻語と地域基礎科目をのぞいた科目群のなかに存在しています。つぎのような位置関係になります。

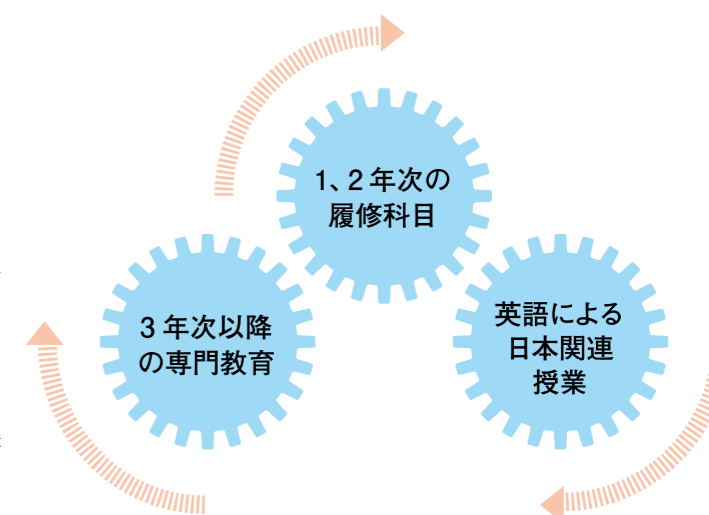


「教養日本力」の学びのプロセス

3つの取り組み

外国語学部の教育課程では、「教養日本力」の学びのために、3つの取り組みが工夫されています。

- ①まず、みなさんが主に1・2年次に履修する総合科目のなかに日本関連科目が配置されています。みなさんは1年生のときから「日本語学入門」「日本文化概論」「外国人の日本観」などを受講することができます。それによって、世界を意識しながら日本語や日本社会への関心を深めることができます。
- ②また、3年次以降の専門教育の中でも、すべての学生が日本関連の授業を履修することができます。みなさんは自分の専攻語にかかわらず、日本関連科目を受講することができるようになっています。
- ③さらに、英語による日本関連の授業も開設されています(総合科目Ⅷ)。これらの授業は日本人学生と留学生とがともに学ぶ「共学」(International/Japanese students 共学)の理念に基づいた科目です。



「教養日本力」はこれらの3つの取り組みが有機的に結びつくことで実践されています。

自分のことばで世界に発信しよう！

自分を見つめるまなざしを持つ

私たちは、「教養日本力」のとりくみによって、みなさんの学びに「比較の視点」「相対化の視点」がはいることを望んでいます。

それによってみなさんが専攻の対象としている地域への理解の深まりが期待できるでしょう。実際に、日本と世界を視野にいれた卒業論文も増えています。

そして、こうした経験はみなさんの社会的な活動につながります。学内の国際交流への参加や、外国人児童・生徒に対する教育支援のボランティア活動に参加する学

生も年々増加しています。

日本理解を深めることは、他国の文化を尊重する心も育てます。それは、多言語・多文化化する日本社会のさまざまな分野で求められる人材育成に必要なことなのです。

自分のことばで世界に発信していこう

グローバル化が進行する現代です。日本についてのより深い正確な知識と自らを見つめるまなざしを持ち、「世界からの目」「世界の中の日本」の視点をふまえて発信していきましょう。しかも自分のことばをもって。私たちはそれが「国際教養人」の姿だと考えます。

日本関係科目一覧

1. ことばを学ぶ・教える

講座番号	科目	単位	講座名	日程	講師	講座内容
1 9401	総合科目Ⅰ	2単位	言語研究入門	2学期 火 4	黒田 龍之助	言語は道具、使いこなしてナンボのもの、本当にそうでしょうか？それでは、言語そのものを研究することは無駄なんではないですか？私はそうは考えません。すでに辞書や文法書がある言語だって、立派な研究対象になるはずですよ。ただし、そのためには言語学の基礎的な知識が必要です。せっかく外国語大学に入学したのである。思いっきり言語を勉強するための土台として、言語学を学びましょう。
1 9402	総合科目Ⅰ	4単位	おもしろいぞ言語学・日本語諸方言編	通年 火 4	風間 伸次郎	日本各地の諸方言の音声、文法、語彙、のもつ特徴やそのおもしろさに触れながら楽しく日本を縦断すること。
1 9403	総合科目Ⅰ	2単位	日本語学入門 1	1学期 月 2	川村 大	本学の学生であれば、専攻語の地域で日本語教育の仕事に携わることまではない。また、仕事としてではなくとも日本語について質問を受けることもよくあるだろう。しかし、日本語の母語話者であっても、そのしくみについては何も知らないのが普通である。この講義では、日本語の各分野を概観し、日本語学の基礎知識を身につけることを目的とする。
1 9404	総合科目Ⅰ	2単位	日本語学入門 2	2学期 月 2	工藤 浩	本学の学生であれば、専攻語の地域で日本語教育の仕事に携わることまではない。また、仕事としてではなくとも日本語について質問を受けることもよくあるだろう。しかし、日本語の母語話者であっても、そのしくみについては何も知らないのが普通である。この講義では、日本語の各分野を概観し、日本語学の基礎知識を身につけることを目的とする。
1 9446	総合科目Ⅵ (Add-on Program)	2単位	言語技能入門	2学期 水 3	河北 祐子	外国人支援に関わる地域において必要とされる日本語の言語表現を知り、実際の活動時に応用できるようにする。終了時に、日本の小中学校に通う外国人児童に必要な日本語表現がどのようなものか分かる。地域に暮らす外国人が必要としている日本語について知識を持つ。
1 9456	総合科目Ⅶ	2単位	現代日本語意味論入門	2学期 火 3	鈴木 智美	現代日本語の多義語・類義語・連語・メタファーなどを題材としながら、言葉の“意味”のおもしろさを発見し、意味分析の基本姿勢を学ぶことを目標とします。
1 4017	言語教育学基礎	4単位	日本語教育学概論	通年 木 1	河路 由佳	日本語教育・学習、またその研究に関わる諸分野についての基礎的な知識と問題意識を養う。
1 5102	言語教育学（講義）	2単位	近代日本と日本語教育	1学期 金 2	河路 由佳	近代以降の日本における「日本語・国語」と日本語教育の歴史をたどりながら、社会と言語、そしてその教育との関係について理解を深め、日本語教育への思索、考察を深める。
1 5103	言語教育学（講義）	2単位	日本語教育のための音声トレーニング	2学期 金 2	河路 由佳	日本語の教授者として望ましい音声表現とは何か、それぞれの学習者にとって必要な音声学習はどのようなもので、その指導はいかにあるべきかについての考察を深める。また、実際に音声をコントロールする技能、豊かな音声表現の技能、学習者の音声の問題点を聞き分けそれを記述するための知識と技能、また学習者から話を聞きだす技能など、言語教育者に必要な知識と技能を身につける。
1 5104	言語教育学（講義）	2単位	言語社会心理学Ⅰ	1学期 集中	宇佐美 まゆみ	これまでのポライトネスにかかわる諸研究、諸理論の批判的検討を行うとともに、従来のポライトネス理論の問題点を克服する形で展開してきたディスコース・ポライトネス理論についての理解を深める。また、これらの研究と学生各自の研究がいかに関連するかについて考えを深める。
1 5108	言語教育学（講義）	2単位	第二言語習得研究入門	1学期 月 3	中濱 優子	第二言語習得理論、及び、第二言語習得に関する様々な要因について学習し、第二言語習得とは何かを理解することを、この授業の学修目標とする。
1 5109	言語教育学（講義）	2単位	第二言語としての日本語の修得研究	2学期 月 3	中濱 優子	前期学習した内容を踏まえ、第二言語としての日本語の習得研究論文を講読し、言語教育学の基盤の一つとも言える第二言語習得の理解をさらに深めることを目標とする。
1 5297	日本語研究（講義） 日本語地域言語論 [3701] と共通	2単位	日本語文法（史）の諸問題 1—動詞ラレ形とその周辺—	1学期 月 3	川村 大	日本語文法・文法史に関する特定のテーマについて概観する。そのことを通して日本語文法・文法史・文法学史の基礎的知識を身につける。
1 5298	日本語研究（講義） 日本語地域言語論 [3702] と共通	2単位	日本語文法（史）の諸問題 2—「動詞の自他」とその周辺—	2学期 月 3	川村 大	日本語文法・文法史に関する特定のテーマについて概観する。そのことを通して日本語文法・文法史・文法学史の基礎的知識を身につける。
1 5301	日本語研究（講義）	2単位	日本語文法要説Ⅰ	1学期 月 4	工藤 浩	日本語構文論の対象と方法の要点について概観する。
1 5302	日本語研究（講義）	2単位	日本語文法要説Ⅱ	2学期 月 4	工藤 浩	日本語構文論の対象と方法の要点について概観する。

1 5305	日本語研究（講義）	2単位	語彙論	2学期 水 4	山田 進	日本語の語彙のさまざまな特徴、とくに語の意味にかかわることがらを知ることが、この授業の目標である。
1 5306	日本語教育学研究Ⅰ（講義） 言語研究 [T13003] と共通	2単位	現代日本語の文法（3）	1学期 月 5	早津 恵美子	日本語の文法的な諸現象について「規則・きまり」を受動的に覚えるというのではなく、自らが話したり書いたり聞いたり読んだりする日本語について、その実態を内省しながら考えることによって、そこにひそむ法則的なものを見出していく力を身につける。
1 5307	日本語教育学研究Ⅰ（講義） 言語研究 [T13004] と共通	2単位	現代日本語の文法（4）	2学期 月 5	早津 恵美子	日本語の文法的（とくに構文論的）な諸現象について「規則・きまり」を受動的に覚えるというのではなく、自らが話したり書いたり聞いたり読んだりする日本語について、その実態を内省しながら考えることによって、そこにひそむ法則的なものを見出していく力を身につける。
1 5310	日本語教育学研究Ⅰ（講義）	2単位	外国語教授法と日本語教育	1学期 火 3	海野 多枝	外国語・第二言語としての日本語教授法を理解する上での基礎的・背景的知識を修得する。
1 5311	日本語教育学研究Ⅰ（講義）	2単位	第二言語習得と日本語教育	2学期 火 3	海野 多枝	近年の第二言語習得研究の成果を理解し、日本語教育に与える示唆について考える。
1 5313	日本語教育学研究Ⅰ（講義）	2単位	日本語教育の実践	2学期 月 4	高野 愛子	日本語教育の現場（主に国内の大学機関）における様々な事例を通して、客観的に日本語や日本について考え、理解を深めること。
1 5314	日本語教育学研究Ⅱ（講義） 日本語地域言語論 [3703] と共通	2単位	言語教育のための日英中国語対照言語学入門	1学期 火 4	望月 圭子	1. 日本語教育に必要な言語学の知識を、主に日本語と英語の対照を通して、習得すること。2. 日本語を、英語・中国語と対照比較して、言語の普遍性と個別性について考察し、日本語教育・英語教育・中国語教育に応用すること。
1 5315	日本語教育学研究Ⅱ（講義） 日本語地域言語論 [3704]、総合科目Ⅷ [9478] と共通	2単位	日英語対照：英語で説明する日本語文法	2学期 火 4	望月 圭子	1.Introducing main topics in Japan Grammar by them with English. 2.Applying the cross-linguistic comparisons to the pedagogy of Japanese,English and other languages. 3.Improve your Japanese proficiency. 4. Studying and discussing Japanese and English Grammar with peers in an international class where Japanese and international students study together.
1 5318	日本語教育学研究Ⅱ（講義） 日本語地域言語論 [3705]、言語記述理論（講義） [5009] と共通	2単位	おもしろいぞ言語学・感動編 1	1学期 水 2	風間 伸次郎	「世界に何千もの言語があって、そのそれぞれに独自な音韻や文法の体系があるなんてすごいなあ、言語学ってこんなに面白い学問なんだ!!」と思うようになること。
1 5319	日本語教育学研究Ⅱ（講義） 日本語地域言語論 [3706]、言語記述理論（講義） [5010] と共通	2単位	おもしろいぞ言語学・感動編 2	2学期 水 2	風間 伸次郎	「世界に何千もの言語があって、そのそれぞれに独自な音韻や文法の体系があるなんてすごいなあ、言語学ってこんなに面白い学問なんだ!!」と思うようになること。

2. 文学を読む・思想を学ぶ

2 6119	日本文化論（講義） 日本語地域文化論 [3711] と共通	2単位	近代日本思想と東アジアⅠ	1学期 金 2	米谷 匡史	近代日本の思想を、東アジア（中国・朝鮮・台湾など）との連関のなかで、批判的に分析する視座を探ります。
2 6120	日本文化論（講義） 日本語地域文化論 [3712] と共通	2単位	近代日本思想と東アジアⅡ	2学期 金 2	米谷 匡史	近代日本の思想を、東アジア（中国・朝鮮・台湾など）との連関のなかで、批判的に分析する視座を探ります。
2 6129	比較文学（講義）	2単位	植民地主義と文学	2学期 火 3	李 孝徳	比較文学の越境的な比較・対照の方法、分析のための視点の設定や体系的な記述、総合的な解釈について、様々な文学作品を植民地主義と近代を分析するために、現在欠かせない、ジェンダー、人種/民族、階級といった一定の観点から読解することを通じて、実践的に学びます。
2 6228	日本文学（講義） 日本語地域文化論 [3707] と共通	2単位	古典文学講義・和歌は何を表現してきたか	1学期 月 1	村尾 誠一	日本古典文学の基礎として、古典和歌は何を表現してきたかを学ぶ。
2 6229	日本文学（講義） 日本語地域文化論 [3708]、漢文学概論 [9621] と共通	2単位	日本古典文学研究・日本漢文講読	2学期 月 1	村尾 誠一	日本古典文学の世界により深く親しむことを目標とし、古典研究の世界にもふれる。
2 6232	日本文学（講義） 日本語地域文化論 [3709] と共通	2単位	近代文学とナショナリズム	1学期 月 3	柴田 勝二	ナショナリズムの理論を踏まえつつ、近代日本文学に表出されてきた作家の表現者としての個性と国家意識の関わりを探っていく。
2 6233	日本文学（講義） 日本語地域文化論 [3710] と共通	2単位	近代文学とナショナリズム	2学期 月 3	柴田 勝二	ナショナリズムの理論を踏まえつつ、近代日本文学に表出されてきた作家の表現者としての個性と国家意識の関わりを探っていく。
2 6367	日本文学（講義） 日本語地域文化論 [3725] と共通	2単位	古典文学と絵巻	1学期 金 4	伊東 祐子	古典文学、なかでも物語と絵巻とのかかわりは深く、「源氏物語」のなかにすでに「竹取の翁」や「宇津保の俊孫」などの物語絵巻が登場する。物語と絵巻がどのようにかわりながら享受されてきたのか、さまざまな角度から論じたい。
2 7085	社会学（講義）	2単位	近代日本の社会と思想Ⅰ	1学期 月 3	中野 敏男	近代という時代と植民地主義との本質的な関係を背景に見通しながら、近代における日本と東アジアの関係に焦点を定め、この時代と空間に生じた社会の変化と文化の変化と思想の変化とを関係づけながらその意味を考えていく。この考察を通して、近代日本の歴史と思想を文化の側面から考え直すとともに、文化現象を通して民衆の心情を考える社会学の方法についても学びたい。
2 7086	社会学（講義）	2単位	近代日本の社会と思想Ⅱ	2学期 月 3	中野 敏男	前期に引き続いて、近代という時代と植民地主義との本質的な関係を背景に見通しながら、戦中から戦後における日本と東アジアの関係に焦点を定め、この時代と空間に継続する植民地主義の問題を考えていく。この考察を通して、「平和と民主主義」が語られた戦後日本についての認識を再検討し、われわれが生きる現在の歴史的位置を見定めたい。

3. からだを動かす（運動文化）・ことばで遊ぶ

3 9434	総合科目Ⅵ	2単位	短歌創作論	1学期 火 2	三井 修	短歌の創作、鑑賞を通じて自己表現の喜びを見出し、日本文化及び日本語への理解を深める。
3 9435	総合科目Ⅵ	2単位	俳句の創作と鑑賞	2学期 金 2	上野 一孝	1. 俳句の創作—有季定型の俳句〔日本語・歴史的仮名遣いを使用〕を創作する。創作活動を通じて、自然を観察し、かつ、自己を凝視することを目標としたい。また、受講者全員によって句会を実施し、相互に作品鑑賞し、風雅をもととした連衆との交歓を体験する。2. 俳句の鑑賞—優れた俳句作品を、最終的には句集単位で鑑賞し、俳句と交歓しながら自然を観察したり、自己を凝視することを学ぶ。
3 4033	スポーツ科学基礎	2単位	武道論基礎	1学期 月 2	東 憲一	日本の伝統的な運動文化である武道の基礎的知識の理解と、海外に出かけても日本の武道について語れるだけの基礎的知識を習得する。
3 9318	スポーツ身体運動基礎科目	1単位	護身術	1学期 金 4	小谷 泰則	この授業では女性の初心者を対象として、柔道・柔術をベースとした護身術を学習してゆく。柔術には「関節技」「当て身」「投げ技」「寝技」などがあり、これらの技を学習し基本的な護身術を習得する。また、身体の健康のための、スポーツの必要性についても学習し理解することを授業の目標とする。

